

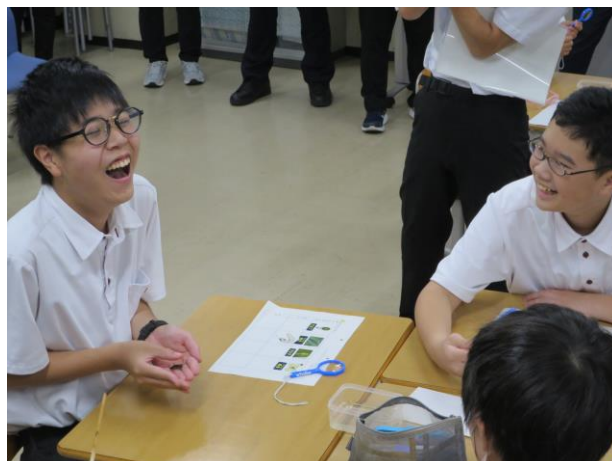
(兼60回知的障害教育研究協議会)

〈研究開発課題〉

知的障害特別支援学校における
生活科・理科・社会科のカリキュラムモデルの創造
-横断的で連続性のある学びを目指して-

日時:2025年2月7日(金) 8:15~16:30

本校では2022年度より、文部科学省研究開発学校の指定を受けた学校研究に取り組んでいます(R4~R7)。
教科学習について、生活科・理科・社会科について「学びの連続性」をキーワードの一つに、運営指導委員・学部研究助言講師の先生方にご指導をいただきながら、次期学習指導要領改訂に資する研究成果に繋がられるよう日々実践を積み重ねています。
2024年度はその3年次目として、研究発表会では各学部代表授業と共に実践の発信や共有等を行いたいと考えています。多くの皆さまとの意見交換を通して、研究をより推進していきたいと思っております。ご参加を検討いただけますと幸いです。どうぞよろしくお願いいたします。



〈実施方法について〉

(1) 対面(参集型)とオンラインのハイブリッド開催

〈参加申込について〉

(1) 受付開始日時:12/9(月)12:00頃~1/31(金)12:00頃を予定

(2) 参加費:無料

※写真は2024年度1学期の授業研究会のものです。

※学校HPを通して随時情報を公開する予定です。

時間	内容(予定)		
	小学部	中学部	高等部
8:15~	<受付> <A・B>正面玄関で受付を済ませて下さい。受付後は、サテライト会場でお待ちいただきます。 <C>全体会用のミーティングアドレスから3学部続けて配信します。		
8:50~9:05	<開会行事>		
9:15~ 12:00	<代表授業公開> <A>申込学部の授業を直接参観することができます。※それ以外はと同じです。 校内サテライト会場で、全ての授業を視聴していただきます。 <C>各自の接続場所から、全ての授業を視聴することができます。		
	② <小学部>(45分) 10:15~11:00	③ <中学部>(50分) 11:10~12:00	① <高等部>50分 9:15~10:05
12:00~ 12:50	<昼食・休憩><ポスター掲示 ※A・Bのみ> <A・B>体育館を昼食場所とします。昼食は各自ご準備ください。また、体育館を「昼食・休憩スペース」と「ポスター発表会場」に区切り、本校の教科学習(下記教科を予定)についてポスターを掲示します。 対象教科(予定) 社会、国語、算数・数学、図画工作・美術、音楽、保健体育、家庭、外国語		
12:50~ 13:20	<研究概要説明> <A・B>昼食・休憩場所と同じ体育館で行います。 <C>オンラインで視聴していただけます。		
13:35~ 15:00	<分科会> <A・B>申込学部の指定会場から対面で参加していただけます。 <C>希望する分科会のみ、オンラインで参加していただけます。		
15:15~ 16:20	<講演会> 講師：米田宏樹 先生(筑波大学) 仮題「インクルーシブ教育システムの推進に向けて特別支援学校に期待すること」		
16:20~16:30	<閉会行事>		

参加タイプ(A・B・C)の詳細や各上限人数は、下表の通りです。なお、専用サイトでのみ申込を受付けます。

<A>対面			校内ハイブリッド			<C>オンライン		
授業と分科会をセットで選択			希望する分科会(学部)を選択					
小	中	高	小	中	高	小	中	高
15名 (予定)	25名 (予定)	25名 (予定)	全体上限100名			全体上限200名		

※参加申込は先着順とし、参加タイプごとに上限人数に達した時点で当該の受付を終了します。

→<A>対面が上限になった場合は、各自でご検討の上、ハイブリッドや<C>オンラインへの参加申込手続きをお願いします。なお校内ハイブリッドはサテライト会場(体育館)で授業を視聴していただいた後、ご希望の学部の分科会に直接参加していただくものです。